

行動の記録

* 関わり方について

こんな時	このように関わってほしい
例：コミュニケーションをとる時	<ul style="list-style-type: none"> ・正面に立ち、やや小さめの声で話しかけてほしい ・言葉だけでなく、絵や写真、文字があると分かりやすい

* 配慮してほしいこと

こういう場面では	このように配慮してほしい
例：医者を受診	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの泣き声が苦手なので、距離をとった場所で待たせてほしい ・どんなことをするのか知ることで不安が減るので、具体的に教えてほしい

* 困ったことがおきた時の対処の方法

こんな時	このように対処してほしい
例：興奮が収まらない時	外へ出て深呼吸をするように声掛けをしてほしい

* パニックや問題行動の記録

いつ	起こる前の状況や要因	本人の行動	その時の対応
	例：授業開始のチャイムが故障で鳴らなかった	気持ちが切り換えられず、授業が始まっても泣き続ける	<ul style="list-style-type: none"> ・補助の先生と廊下で落ち着くまでいた ・機械は壊れることがあることを文章で説明した